

令和6年8月19日

こんじゅほうしょう おおくぼのぶこ
紺綬褒章を受章された大久保信子氏の
「褒章の記・褒章額贈呈式」を行います

大久保信子氏より、絵画「光を放つもの」（鑑定額 600 万円）を春日部市役所新庁舎に展示し、来庁者の鑑賞用として使用してほしいとの思いから、本市へご寄贈いただき、紺綬褒章を受章されました。

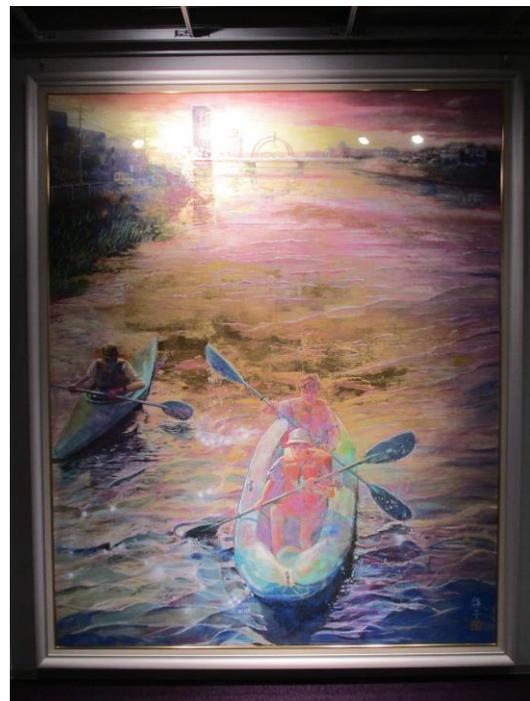
寄贈いただいた絵画につきましては、春日部市役所本庁舎5階議会フロアに展示しております。

つきましては、心より敬意と祝意を表したく、褒章の記・褒章額の贈呈式を下記のとおり、開催いたします。

記

- 日時 令和6年8月23日（金）
午前11時00分から（30分程度を予定）
- 場所 春日部市役所 応接室（本庁舎5階）
- その他 当日の次第は、次のとおりです。

- 開 会
- 褒章の記・褒章額贈呈
- 市長あいさつ
- 議長あいさつ
- 受章者あいさつ
- 記念撮影
- 閉 会



寄贈された絵画「光を放つもの」

問い合わせ先 市長公室 秘書課
担当：遠山・作山 直通 048-736-1133

大久保信子（おおくぼ のぶこ）様 プロフィール

「日本美を世界に」というポリシーのもと 海外公募を中心にアート活動を行い、日本各地でも個展を行い、グループ展にも参加。「私の住む街の美しい風景や空、古くから伝わる伝説や伝承」に興味を持ち「大久保 信子」自身のアート目線からイメージを膨らませた叙情的なアートを展開している。

【略歴】

- 2015年「パリ国際サロン」優秀賞受賞
- 2018年「スペイン美術賞展」入選。（日本・スペイン国交樹立150周年公式記念行事）
- 2019年「問道・国際芸術展 東京」銀賞受賞
 - 匠大塚本店「絵画展&ファッションショー」
 - フランスサロン・ドートンヌ入選（以後連続入選）
- 2021年 銀座宮坂画廊で個展開催
- 2022年「問道・国際芸術展 東京」銅賞受賞
 - 匠大塚本店「画家 大久保信子 個展」（2023年、2024年も開催）
 - ミラノ チェアートギャラリーグループ展
 - 富士山芸術祭2022 葦崎大村記念公園登録有形文化財大村家住宅 螢雪寮展示
- 2023年 大久保信子絵画教室武里 OPEN 新宿世界堂本店アート・カルチャーで2022年より講師を行うアトリエ信子 絵画教室開校
 - フランス サロン・ドートンヌ連続5回入選
- 2024年 春日部市役所新庁舎に「光を放つもの」日本画150号寄贈
 - 日本美術家連盟会員
 - スペインバスク地方 ビルバオで開催『EXHIBICION DE ARTE JAPONES TSUKI 2024』

【寄贈された絵画について】

- 画題 「光を放つもの」
- 内容 古利根川での夕涼みフェスタの際のカヤック体験を見た経験から、空も水面も夕日に輝き、参加者もインストラクターもみんな楽しんでる姿を描いている。
- 大きさ 高さ234cm×幅190cm
- 重さ 約30kg
- 寄贈の経緯

これまで春日部の空をテーマに描いてきたが、春日部の空が他の街や他の国に比べてとても美しいということ、住んでいる人たちに気付いてほしいという思いがあった。今回この作品を描くに当たって川も美しいということに気付き、空と同様に川についても市民の皆さんにその美しさを知っていただきたいと思う。